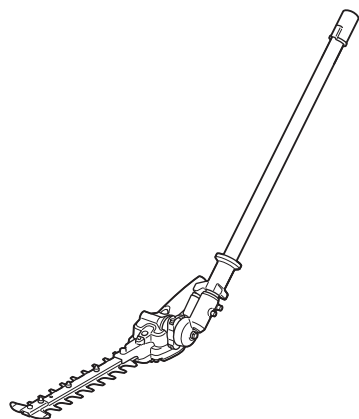


Makita

取扱説明書

畦刈ヘッジトリマ アタッチメント

モデル EN423MP



このたびは畦刈ヘッジトリマアタッチメントをお買い上げ賜わり厚くお礼申し上げます。ご使用に先立ち、この取扱説明書をよくお読みいただき本製品の性能を十分ご理解の上で、適切な取り扱いと保守をしていただき、いつまでも安全に能率よくお使いくださるようお願いいたします。

なお、この取扱説明書はお手元に大切に保管してください。



もくじ

はじめに

主要機能	2
安全上のご注意	3
各部名称	7
標準付属品の確認	8
別販売品のご紹介	8

ご使用前の準備

組み立て	9
------	---

使い方

本製品の操作	15
・ シャープブレードの角度調整方法	15
・ 刈り込み方法	16
使用後の取り扱い	17
・ 本製品のお手入れ	17
・ 保管	17

保守／点検

保守	18
消耗品の交換・補充	19
故障かな？と思ったら	28

はじめに

主要機能

主要機能		モデル	EN423MP
刈り込み幅		250 mm	
シャープブレード可変角度		180 °（上 90 °、下 90 °）	
MUX01G 取付時	ストローク数 （カット数）	(低速) 1,200 min ⁻¹ （往復 / 分） (2,400 min ⁻¹ （回 / 分）) (中速) 1,700 min ⁻¹ （往復 / 分） (3,400 min ⁻¹ （回 / 分）) (高速) 2,000 min ⁻¹ （往復 / 分） (4,000 min ⁻¹ （回 / 分）)	
MUX60D 取付時		(低速) 1,200 min ⁻¹ （往復 / 分） (2,400 min ⁻¹ （回 / 分）) (中速) 1,700 min ⁻¹ （往復 / 分） (3,400 min ⁻¹ （回 / 分）) (高速) 2,000 min ⁻¹ （往復 / 分） (4,000 min ⁻¹ （回 / 分）)	
MUX18D 取付時		(低速) 1,400 min ⁻¹ （往復 / 分） (2,800 min ⁻¹ （回 / 分）) (高速) 2,000 min ⁻¹ （往復 / 分） (4,000 min ⁻¹ （回 / 分）)	
本製品寸法※		長さ 1,004 mm × 幅 143 mm × 高さ 87 mm	
質量※		1.9 kg	

※：ブレードカバー非装着時

- ・ 改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

安全上のご注意

- ・ ご使用前に、「取扱説明書」と「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、正しく使用してください。
- ・ 感電、火災、重傷などの事故を未然に防ぐために、この「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ 蛙刈ヘッジトリマアタッチメントを安全に使用していただくため、次の事項を必ず守ってください。

注意文の 警告 ・ 注意 ・ 注 の意味について

ご使用上の注意事項は  警告 と  注意 ・  注 に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

警告

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

注意

：誤った取り扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

なお  注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

注

：製品および付属品の取り扱いなどに関する重要なご注意。

⚠ 警告

1. 小さい子供やペットのいるそばで使用しないでください。また小さい子供には使用させないでください。
 - ・ 事故の原因になります。
2. 刈り込み以外の用途には、使用しないでください。
3. 作業に適した服装、および防護具（保護帽、保護メガネ（ゴーグル）、滑り止めの付いた安全靴、防振手袋、耳栓、すね当てなど）を着用してください。
 - ・ けがの原因になります。
4. 可動部分の位置調整および締め付け状態、部品の破損、取り付け状態、その他運転に影響をおよぼすすべての部位に異常がないか確認してください。
5. ハンドルと肩掛けバンドは取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
6. 作業場所を事前によく調査し、危険な物がないか確認してください（雨上がりなど、足場の悪い場所での作業は避けてください。転倒してけがの原因になります）。
7. 作業場所に、電線管・水道管やガス管などの埋設物がないことを、作業前に十分確かめてください。埋設物があると刈刃が触れ、感電や漏電・ガス漏れの恐れがあり、事故の原因になります。
8. 可燃性の液体・ガス・粉じんのある所で使用しないでください。
 - ・ 充電工具から発生する火花が発火や爆発の原因になります。
9. 足元が滑りやすい場所、および急傾斜地では使用しないでください。また、ハシゴに乗っての作業や、木に登っての作業など不安定な場所では使用しないでください。
 - ・ 転倒してけがの原因になります。
10. 本製品は両手でハンドルを確実に保持し、体重が両足にかかるように適度に足を開いて使用してください。その際、ハンドル部は常に乾いた状態にし、手が滑らないようにしてください。
 - ・ 確実に保持していないと、けがの原因になります。
11. 落雷の恐れがある場合は本製品を使用しないでください。
 - ・ 感電ややけどの恐れがあります。
12. 本製品を雨中や湿気の多い所で使用したり、放置しないでください。
 - ・ 感電や本製品およびバッテリーが故障する恐れがあります。
13. 電線、電話線、その他通信用ケーブルなどには高電圧の電流が流れています。作業中に本製品が絶対触れないよう十分注意してください。
14. 不意な始動は避けてください。
 - ・ スイッチに指をかけて運ばないでください。
15. 使用前にシャープブレードにひび割れ、歪み、異常摩耗などキズがないことを確かめてください。
 - ・ これらのキズを発見した場合には絶対に使用しないでください。刃物が破損し、けがの恐れがあります。
16. 使用前に必ず周囲に人がいないことを確認してください。
17. 刈り込みをする前に、生垣上の異物を取り除いてください。
18. 金属製フェンスなどの硬い物をかみ込むと、刃の損傷や本製品故障の原因になるため十分注意してください。

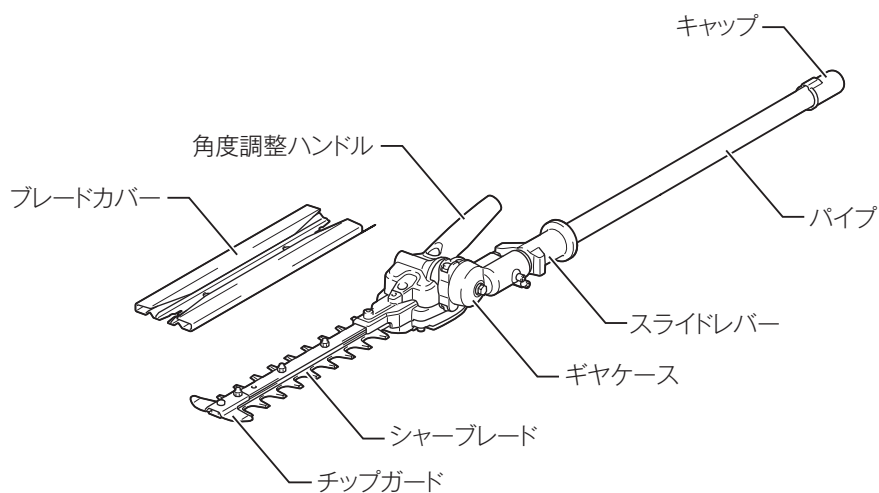
⚠ 警告

19. 小石、針金、空カン、空ビンなどの障害物は取り除いてから使用してください。
20. 無理な姿勢で作業をしないでください。
21. 使用中は半径 15 m以内に障害物（電線など）、および他の人や動物を近づけないでください。
22. 始動時や使用中は、不用意に身体をシャープブレードに近づけないでください。
 - ・ けがの原因になります。
23. 使用中は、シャープブレードを自分の方に向けしないでください。
 - ・ けがの原因になります。
24. シャープブレードが動いているときに、絶対にシャープブレードに触れないでください。非常に危険です。シャープブレードに触れる場合や、シャープブレードの角度調節のときは、必ずスイッチを切り、スプリットモータのバッテリーを抜いてください。
25. 作業時は石や金属など、硬い物にシャープブレードを当てないでください。障害物の飛散、本製品の跳ね返り、シャープブレードの破損などにより事故の原因になります。
26. 使用中に異物をかみ込んでシャープブレードが動かなくなったときは、必ずスイッチを切り、バッテリーを取りはずしてから、ペンチなどの工具を使って異物を取り除いてください。
 - ・ 手で異物を取り除くと、取り除いた反動でシャープブレードが動いて、けがの原因になります。
27. 使用中、本製品の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社営業所に点検・修理をお申し付けください。
 - ・ そのまま使用していると、けがの原因になります。
28. 誤って落としたり、ぶつけたときは、シャープブレードや本製品などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
 - ・ 破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
29. 本製品は機能上、使用時に振動が発生します。このため、長時間の連続使用は身体に負担をかけることがありますので、定期的に休憩をとるようにしてください。また、短時間であっても、ご使用中に指や手、腕、肩などに疲れを感じた場合は、直ちに作業を中断し休憩してください。
 - ・ 力仕事に不慣れな、例えばご高齢の方は、特に身体への負担にご注意ください。
30. 雨の中で、バッテリーをスプリットモータからはずさないでください。
 - ・ 感電や発熱、発火、破裂の恐れがあります。
31. 使用直後の本製品のギヤケース部を触らないでください。
 - ・ やけどをする可能性があります。
32. 本製品の使用者が他の人や他の人の財産に対して、本製品に不備がない事故や、損害を与えた場合はその責任を負う義務があります。
33. 本製品を移動、運搬、保管する際は、スプリットモータのバッテリーを抜いてください。
 - ・ 事故の原因になります。

⚠ 注意

1. 本製品は、取扱説明書に従って確実に取り付けてください。
 - ・ 確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 本製品を正しく、安全にお使いいただくためにも、ボルトやネジの締めりを点検して、ゆるんでいたら確実に締め直してください。
3. 使用しないとき、シャープブレードのお手入れ以外の保守・点検時、または持ち運ぶときは、シャープブレードにカバーをし、刃物がむき出しにならないようにしてください。また、お子様の手の届かない所に保管してください。
 - ・ けがの原因になります。
4. シャープブレードのカバー取り付け、取りはずしの際は、刃先に注意してけがをしないようにしてください。
5. 高所作業のときは、下に人がいないことをよく確かめてください。
 - ・ 本製品などを落としたときなど、事故の原因になります。
6. 油および殺虫剤などの薬品が本製品に付いたままにしないでください。
 - ・ 変色・変形・割れなど、本製品が損傷する恐れがあります。
7. 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
 - ・ けがの原因になります。
8. 作業中、作業直後の金属部は高温になっている場合がありますので、触れないでください。
 - ・ やけどの恐れがあります。
9. 格納時はきれいに掃除、メンテナンスをしてください。
10. 本製品は立て掛けて保管しないでください。
 - ・ 不意に倒れて思わぬ事故を引き起こす可能性があります。
11. 定期的に販売店にて点検・整備を行ってください。
12. ご使用になる製品の取扱説明書の記載事項を必ずお守りください。

各部名称



梱包部品の確認



六角棒スパンナ4



締め付けボルト
M5×25



抜け止めボルト
M5×12

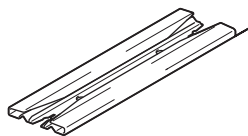
標準付属品の確認

標準付属品	モデル	EN423MP
ブレードカバー※ 1		○
六角棒スパナ 4		○
キャップ（パイプ用）（2個）※ 2		○
キャップ（ギヤケース用）※ 3		○

※ 1：シャープブレードに取り付けられています。

※ 2：パイプに取り付けられています。

※ 3：ギヤケースに取り付けられています。



ブレードカバー



六角棒スパナ4



キャップ
（パイプ用）



キャップ
（ギヤケース用）

別販売品のご紹介

- ・ 別販売品の詳細につきましてはカタログを参照していただくか、お買い上げの販売店、または当社営業所へお問い合わせください。

シャープブレード

- ・ シャープブレード 250
部品番号：A-75758

ご使用前の準備

組み立て

⚠ 警告

本アタッチメントの取り付け、取りはずしの際は、必ずスイッチを切り、スプリットモータからバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差し込んだまま行くと、事故の原因となります。

⚠ 注意

本アタッチメントの取り付け、取りはずしの際は、必ず手袋を着用してください。

- ・ けがの恐れがあります。

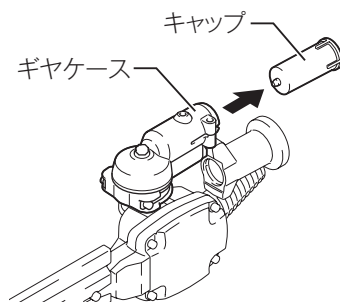
本アタッチメントの取り付け、取りはずしの際は、ブレードカバーを付けたまま行ってください。

- ・ けがの恐れがあります。

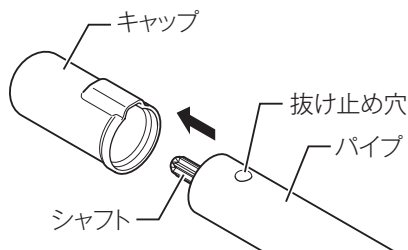
パイプを組み立てる際は、付属の六角棒スパナ 4 でボルトをしっかり固定してください。

パイプの取り付け方

1. アタッチメントのギヤケースについているキャップをはずします。



2. パイプのアタッチメント取り付け側のキャップをはずします。



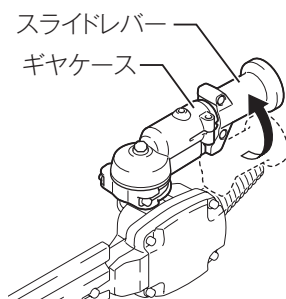
注

- 図のように、マキタロゴに対して左側がアタッチメント取り付け側になります。
また、キャップをはずすと、アタッチメント取り付け側には抜け止め穴があります。

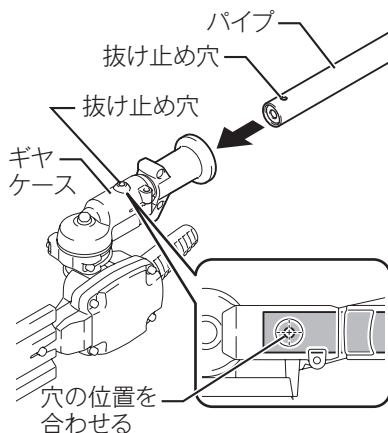


- キャップをはずした方を下にしてパイプを傾けると、シャフトが飛び出てくるのでご注意ください。

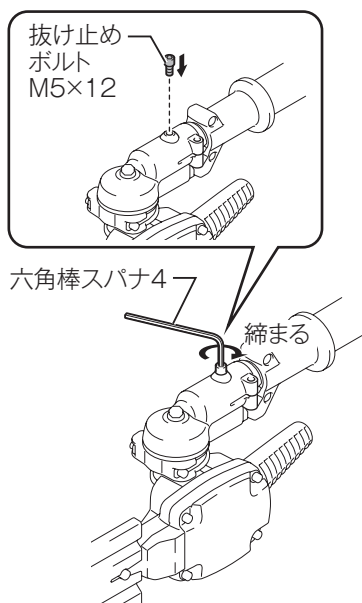
3. スライドレバーを回転させて、ギヤケースと真つすぐな位置にします。



4. パイプの抜け止め穴とギヤケースの抜け止め穴の位置が合うように、パイプをアタッチメントに差し込みます。



5. 付属の抜け止めボルト M5 × 12 を、付属の六角棒スパナ 4 で締め付けて固定します。



注

- 2 種類のボルトが付属されています。長い方が締め付けボルト M5 × 25、短い方が抜け止めボルト M5 × 12 です。

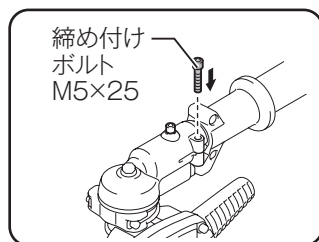
締め付けボルト
M5×25



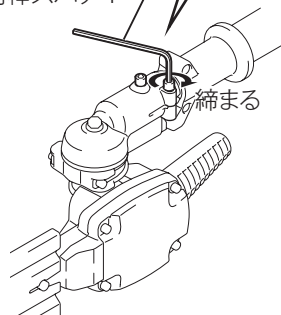
抜け止めボルト
M5×12



6. 付属の締め付けボルト M5 × 25 を、付属の六角棒スパナ 4 でしっかりと締め付け、パイプを固定します。



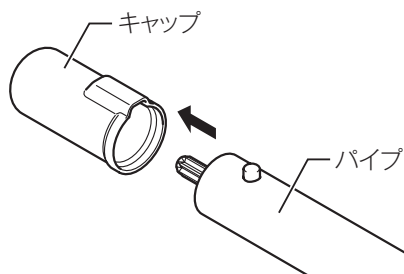
六角棒スパナ4



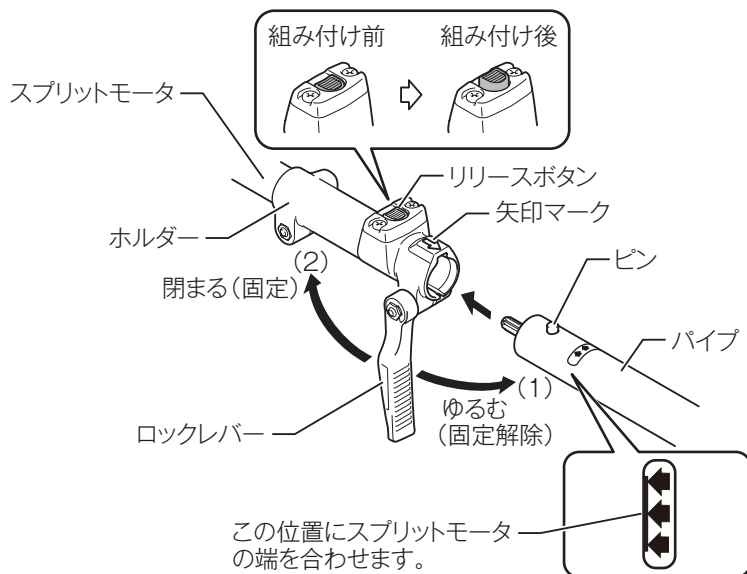
畦刈ヘッジトリマアタッチメントの取り付け／取りはずし方法

■ 取り付け方

1. パイプの先端からキャップをはずします。
※キャップは処分しないでください。



2. スプリットモータのロックレバーを（1）の方向に動かし、ゆるんでいることを確認します。
3. スプリットモータの矢印マークにパイプのピンの位置を合わせます。
4. パイプをスプリットモータの奥まで差し込み、リリースボタンが上がるのを確認します。
・ リリースボタンが上がるとホルダーから抜けなくなります。
5. ロックレバーを矢印（2）の方向に動かし、しっかり固定します。

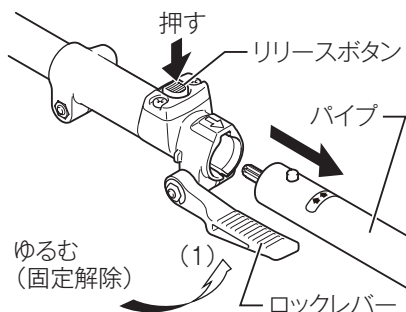


注

- パイプが挿入されていない状態でロックレバーを閉めないでください。破損の原因になります。また、リリースボタンが上がっていない状態でロックレバーを閉めないでください。

■ 取りはずし方

1. ロックレバーを(1)の方向に動かし、固定解除の状態にします。
2. リリースボタンを押しながら、パイプを抜きます。



本製品の操作

シャープブレードの角度調整方法

⚠ 注意

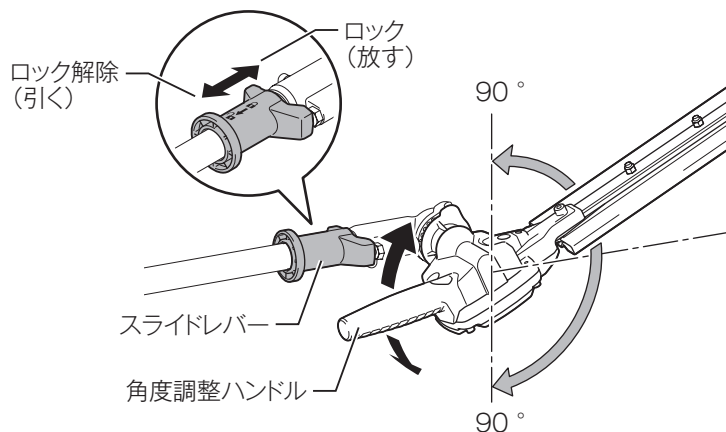
シャープブレードの角度を調整する際は、必ずスイッチを切り、スプリットモータからバッテリーを抜いてください。

- ・ 製品が作動して、けがの恐れがあります。

シャープブレードの角度を調整する際は、身体が直接シャープブレードに触れないようご注意ください。

- ・ けがの恐れがあります。

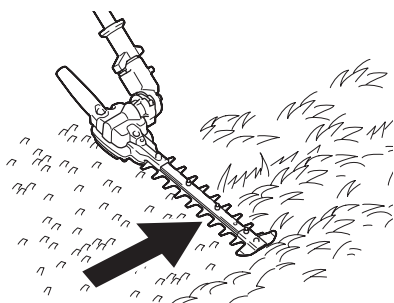
1. スライドレバーを矢印方向に引きながら角度調整ハンドルを握り、適切な角度までシャープブレードを動かします。
 - ・ 可変角度は 180°（上 90°、下 90°）で 13 段階の調整ができます。
2. スライドレバーを放します。
3. 角度調整ハンドルをわずかに動かし、定位置にカチッとはめます。



刈り込み方法

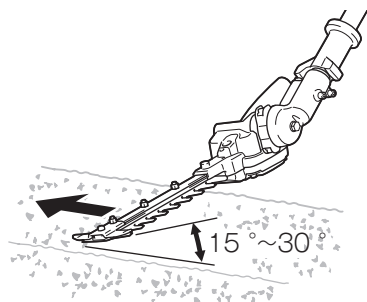
■ 下草の刈り込み

- ・ スイッチを入れます。
- ・ 図のように水平方向に動かしながら、刈り込みます。



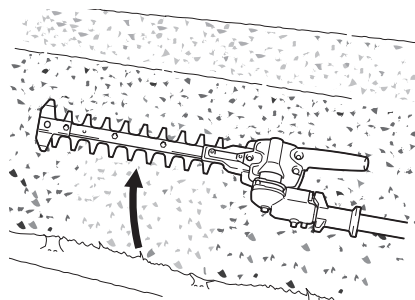
■ 水平方向への刈り込み

- ・ スイッチを入れます。
- ・ 図のようにシャープブレードを 15° から 30° に傾け、水平方向に動かしながら、刈り込みます。



■ 垂直方向への刈り込み

- ・ スイッチを入れます。
- ・ 図のようにシャープブレードを下から上に向けて、垂直方向に動かしながら、刈り込みます。



使用後の取り扱い

本製品のお手入れ

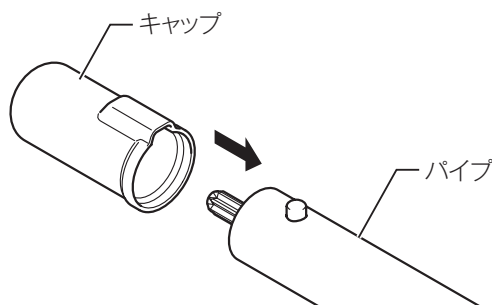
- ・ 使用後は乾いた布か薄めた中性洗剤を付けた布できれいに拭いてください。

注

- ・ 水洗いは絶対にしないでください。
 - ・ 本製品内部に水が入り、故障の原因になります。
- ・ ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどは変色、変形、ひび割れの原因となりますので使用しないでください。

保管

- ・ 本製品をスプリットモータから取りはずして保管する際は、パイプの先端にキャップをかぶせて保管してください。



- ・ シャーブレードにブレードカバーをし、刃物がむき出しにならないようにして、お子様の手の届かない所に保管してください。
- ・ 雨や水のかからない場所で保管してください。

保守

⚠ 警告

点検・整備を行う際は、必ずスイッチを切り、スプリットモータからバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差し込んだまま行くと、事故の原因となります。

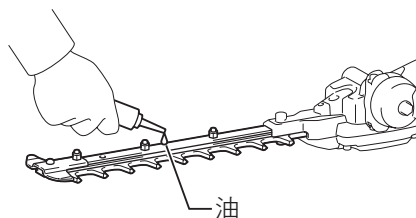
⚠ 注意

シャープブレードの点検・整備を行う際は、必ず手袋を着用してください。

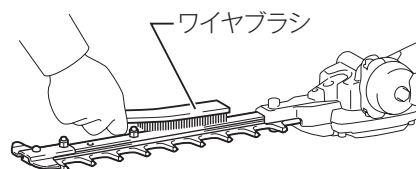
- ・ けがの原因になります。

シャープブレードのお手入れ

- ・ 作業前と作業中の 1 時間に 1 回程度はブレードに注油をしてください。



- ・ 作業後は、ワイヤブラシで刃の両面の汚れを落とし、布で拭き取ってから機械油などの粘度の低い油やスプレー式の潤滑油を十分に差してください。



注

- ・ シャープブレードは水洗いしないでください。さびや故障の原因になります。
- ・ シャープブレードの手入れを怠ると、シャープブレードの摩擦が大きくなり、1 回の充電での使用時間が短くなります。

消耗品の交換・補充

シャープブレードアセンブリの交換方法

⚠ 警告

シャープブレードの交換の際は、必ずスイッチを切り、スプリットモータからバッテリーを抜いてください。

- ・ バッテリーを差し込んだまま行くと、事故の原因となります。

⚠ 注意

シャープブレードの交換の際は、必ず手袋およびブレードカバーを付け、手や顔などが直接刃物に触れないようにしてください。

- ・ けがの原因になります。

金属部が高温になっている場合があります。金属部が冷えたことを確認してから交換作業を行ってください。

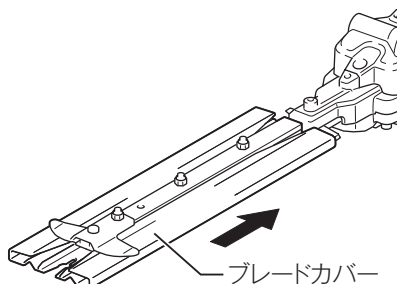
- ・ やけどの恐れがあります。

注

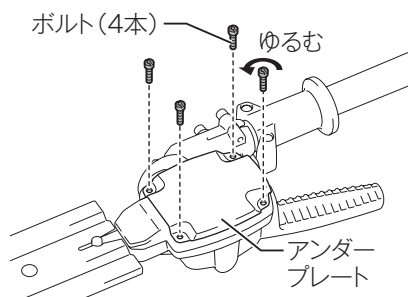
- ・ シャープブレードの駆動部にはグリスが塗布されており、手が汚れますので注意してください。また、ギヤやクランクに付いているグリスは拭き取らないでください。故障の原因になります。
- ・ シャープブレードの交換後、正常に動かない場合は、シャープブレードとクランクのかみ合わせがよくありません。もう一度最初からやり直してください。
- ・ クランクなど、シャープブレード以外の部品に摩耗などの異常がございましたら、お買い上げの販売店、または当社営業所に交換・修理をお申し付けください。

■ 取りはずし方

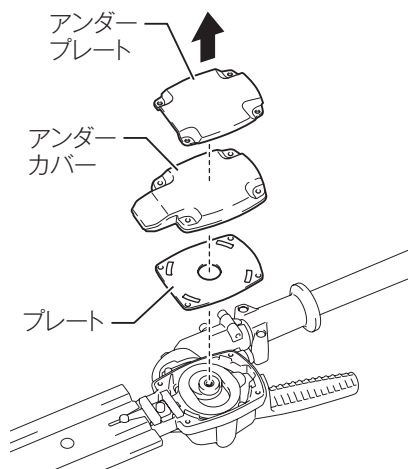
1. シャープブレードにブレードカバーを取り付けます。



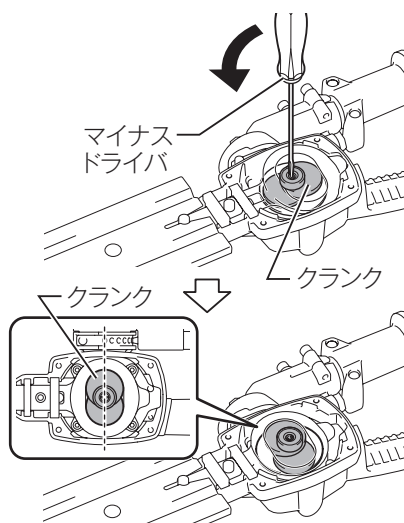
2. 本製品を裏返して、アンダープレート
を固定しているボルト（4本）を
はずします。



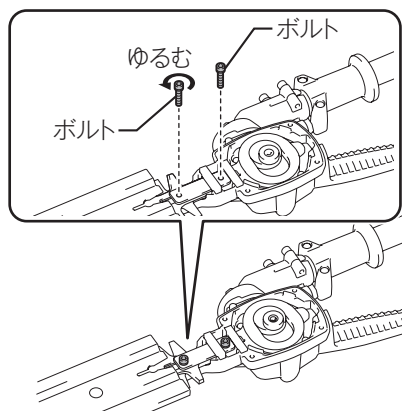
3. アンダープレート、アンダーカバー
とプレートはずします（プレート
は、アンダーカバーの内側に貼り付
いている場合があります）。



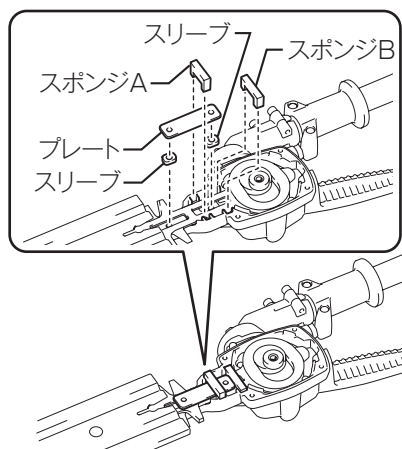
4. マイナスドライバでクランクを回転
させ、クランクの位置が図の指し示
す位置になるようにします。



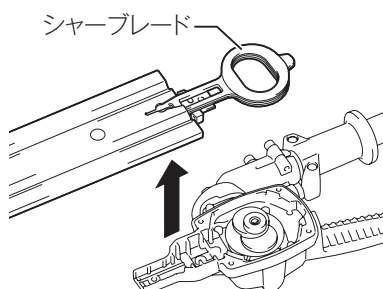
5. ボルト（2本）を取りはずします。



6. スポンジ（A、B）、プレートとスリーブ（2個）をはずします（スポンジは、アンダーカバーの内側に貼り付いている場合があります）。



7. シャーブレードを取りはずします。

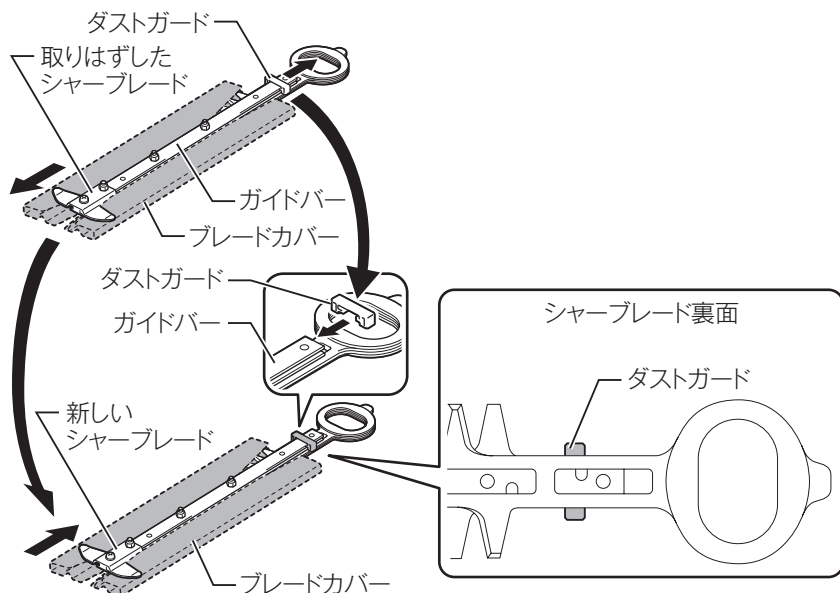


■ 取り付け方

8. 取りはずしたシャープブレードからブレードカバーをはずし、新しいシャープブレードにブレードカバーを取り付けます。

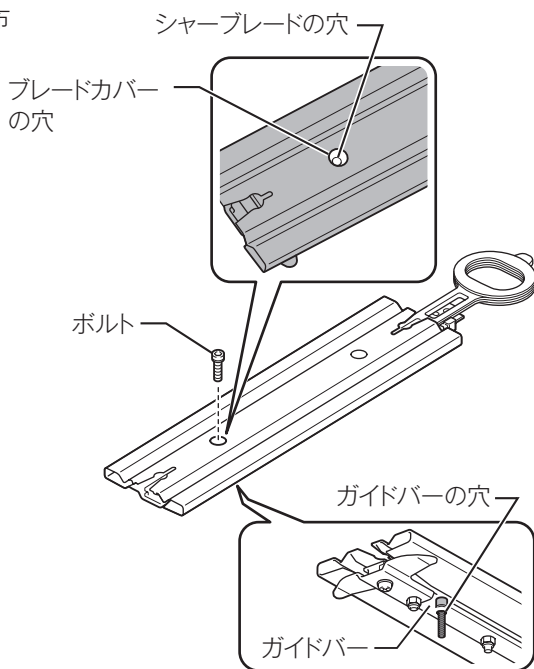
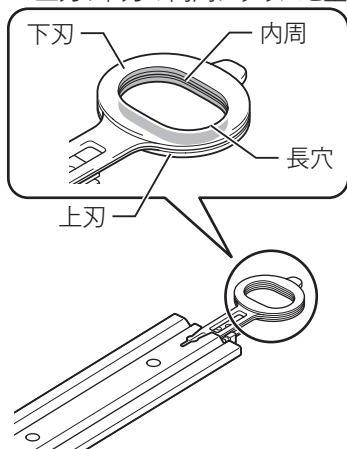
- ・ このとき、取りはずしたシャープブレードのガイドバーに付いているダストガードをスライドさせてはずし、新しいシャープブレードのガイドバーに取り付けます。

ダストガードの取り付け位置をシャープブレード裏面より確認し、図の指し示す位置になるようにします。



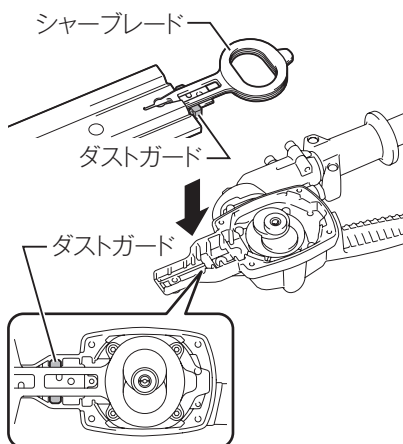
9. 新しいシャープブレードの上刃と下刃の長穴位置をそろえた後、ブレードカバーの穴、シャープブレードの穴およびガイドバーの穴を合わせて、手順5で取りはずした2本のボルトのうちの1本を差し込みます。
 ※このとき、新しいシャープブレードに付属しているグリスを上刃と下刃の内周に塗布します。

※上刃、下刃の内周にグリスを塗布

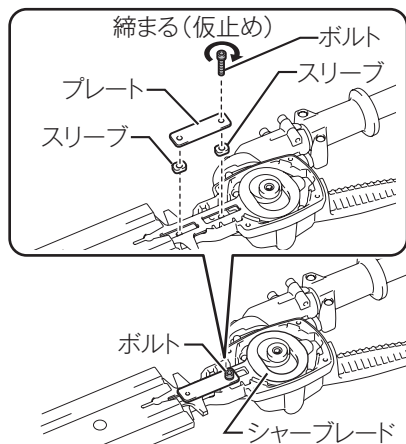


10. シャープブレードを本製品に取り付けます。

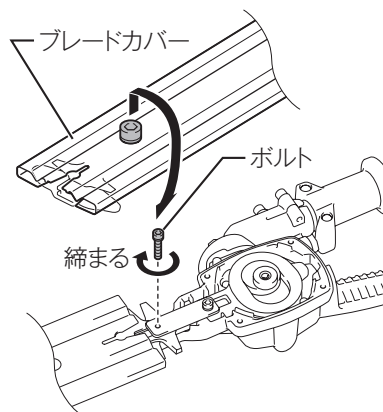
- このとき、ダストガードが図に指し示す位置にはまるようにします。



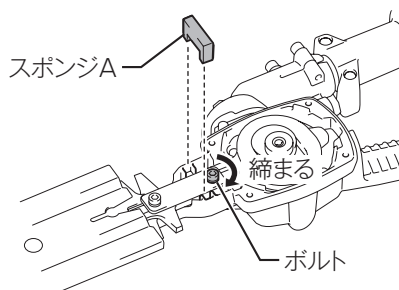
11. 取りはずしたスリーブ (2 個) とプレートを取り付けてから、手順 5 で取りはずしたもう 1 本のボルトでシャープブレードを仮止めします。



12. 手順 9 で差したボルトをはずして、シャープブレードを締め付けます。



13. 手順 11 で仮止めしたボルトを締め付けた後、手順 6 で取りはずしたスポンジ A を取り付けます。



注

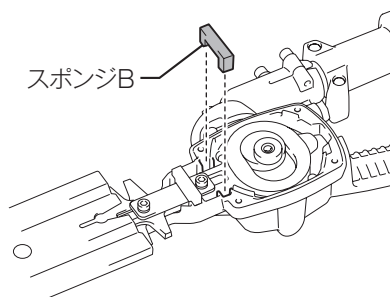
- スポンジ A とスポンジ B は、サイズ、形状が異なります。やや短い方がスポンジ A、長い方がスポンジ B です。

スポンジ A

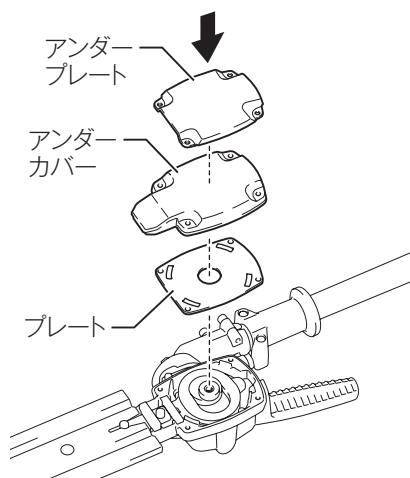
スポンジ B



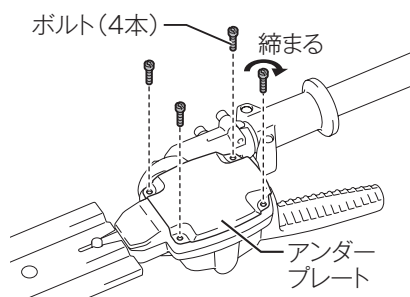
14. 手順 6 で取りはずしたスポンジ B を取り付けます。



15. プレート、アンダーカバーとアンダープレートを取り付けます。



16. アンダープレートを、手順 2 で取りはずしたボルト (4 本) で固定して締め付けます。



注

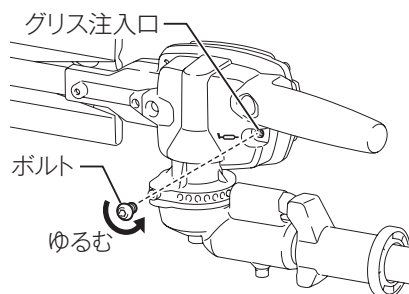
- ・ シャーブレードが正常に動かない場合は、シャーブレードとクランクのかみ合わせがよくありません。もう一度最初からやり直してください。

グリスの補給

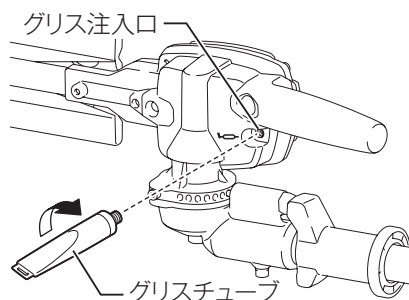
■ ギヤケース

- ・ 約 25 時間の作業ごとに、ギヤケースのグリス注入口から指定のグリスを補給してください。一回のグリス補給量は約 3 g です。

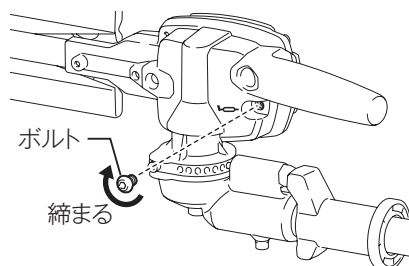
1. グリス注入口のボルトをはずします。



2. グリス注入口へグリスチューブの先端を回してはめ込みます。
3. 指定のグリスを注入します。

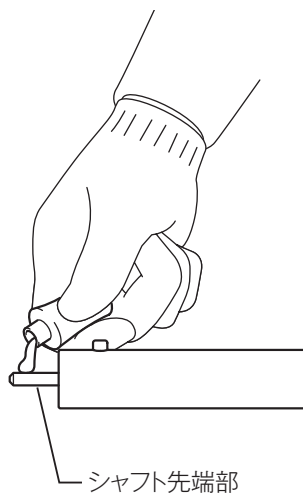


4. グリスチューブを取りはずし、ボルトを締め付けます。



■ シャフト

- ・ 約 25 時間の作業ごとに、シャフト先端部に指定のグリスを塗布してください。



故障かな？と思ったら

- ・ 修理を依頼される前に、まずご自身で点検を行ってください。

不具合の状態	原因	対応
スプリットモータが始動しない。	—	スプリットモータの取扱説明書を参照してください。
スプリットモータが始動後すぐに停止する。	—	スプリットモータの取扱説明書を参照してください。
スプリットモータの速度が上がらない。	—	スプリットモータの取扱説明書を参照してください。
シャープブレードが作動しない。	シャープブレードが適切に取り付けられていない。	すぐにスプリットモータを停止し、確実に取り付けてください。
	シャープブレードに小枝などが引っかかっている。	すぐにスプリットモータを停止し、異物を取り除いてください。
	駆動系の異常	すぐにスプリットモータを停止し、点検、整備をお申し付けください。
本製品が異常に振動する。	シャープブレードが適切に取り付けられていない。	すぐにスプリットモータを停止し、確実に取り付けてください。
	駆動系の異常	すぐにスプリットモータを停止し、点検、整備をお申し付けください。
シャープブレードや本製品が止まらない。	電気系の異常	スプリットモータからバッテリーをはずして、停止させてください。そのあとで、点検、整備をお申し付けください。

ご修理または点検整備の際は

- ・ 修理、点検整備はご自分でなさらないで、必ずお買い上げの販売店、または当社営業所にお申し付けください。

881J44-7
IWT

株式会社 マキタ

愛知県安城市住吉町 3-11-8 〒446-8502
TEL.0566-98-1711（代表）